

競技注意事項

1. 本大会は、2023 年度(財)日本陸上競技連盟競技規則、本大会要項及び監督会申し合わせ事項により行う。
※ スタート方法：スターターの合図は、英語とする。（「オン・ユア・マークス」、「セット」）

2. 招集について

- (1) 招集時間は、次のとおりとする。（招集完了時の点呼は、本人が行うこと。）

競技種目	100・200・400m・ハードル・リレー	800m	1500・3000m	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	1～4組	1～3組	1組	競技開始30分前	競技開始15分前
	5～7組	4～6組	2組	競技開始20分前	競技開始05分前
フィールド競技				競技開始55分前	競技開始40分前

- (2) 選手は、招集完了時間 5 分前までには選手招集所付近で待機し、競技役員の点呼を受ける。
(3) 招集時刻に遅れた競技者は、棄権とみなして出場を認めない。但し、他競技種目に出場中の競技者は、最終コールを代理人が申し出ること。
(4) 2 種目を同時にかねて出場する競技者は、その旨を本人または代理人が招集時に競技者係に申し出ること。
(5) リレーに出場するチームは、オーダー用紙を招集完了時間の 6 0 分前（競技開始の 7 5 分前）までに競技者係（招集所）に提出すること。オーダー用紙は招集場所係が配布する。
(6) 招集場所は、陸上競技場スタート地点側（用器具倉庫）に設置する。

3. 組み合わせ・走路・試技順

- (1) トラック競技の決勝とフィールド競技の試技順は、本大会本部の抽選により決定する。
(2) タイムレースの結果、上位 8 名を決勝進出者とする。ただし 1 0 0 0 分の 1 秒まで計測し、同タイムの場合は抽選により決定とする。
(3) 8 0 0 m 決勝は、第 2 コーナーまでセパレートレーンで行う。

4. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

夏季大会		種 別	練 習	試 合					
走高跳	男子	共 通	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	以降3cmずつ
	女子	共 通	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	以降3cmずつ
棒高跳		共 通	1m90	2m00	2m10	2m20	2m30	2m40	以降10cmずつ
秋季大会		種 別	練 習	試 合					
走高跳	男子	共 通	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	以降3cmずつ
	女子	共 通	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	以降3cmずつ
棒高跳		共 通	1m90	2m00	2m10	2m20	2m30	2m40	以降10cmずつ

※バーの上げ方は、天候等特別な状況が生じた場合、審判長の判断で変更することもある。

5. ハードル競技のインターバルについて

性別	種目距離	ハードルの高さ	インターバル			ハードル台数
			スタートから 1 台目	ハードル間	最終ハードルからゴール	
男子	1 1 0 mH	9 1 . 4 c m	1 3 . 7 2 m	9 . 1 4 m	1 4 . 0 2 m	1 0 台
	1 0 0 mH	8 4 . 0 c m	1 3 . 0 0 m	8 . 5 0 m	1 0 . 5 0 m	1 0 台
女子	1 0 0 mH	7 6 . 2 c m	1 3 . 0 0 m	8 . 0 0 m	1 5 . 0 0 m	1 0 台
	8 0 mH	7 6 . 2 c m	1 2 . 0 0 m	7 . 5 0 m	1 5 . 5 0 m	8 台

6. その他

- (1) 競技場は、全天候競技場であるので、スパイクピンの長さは 9mm 以下の平行ピンを使用すること。フィールドは、12mm 以下とする。
(2) 大会当日の練習は、第 2 陸上競技場、投てき練習場で行うこと。（詳細は監督会議で説明する。）
(3) フィールド競技は最終コールをしたのち競技場内で練習する時間を設ける。
(4) アスリートビブスは県中体連専門部より通知された番号を使用する。（文字の色は男子は黒、女子は赤とする。）
(5) リレーのユニフォームはチームで統一すること。体育着でも可。
(6) 競技会終了後、閉会式を行う。